

つまみ細工プレートで作る ひな祭りのつるし飾り



デザイン／杉山智佐

<使用道具>

57-457
つまみ細工プレート
<丸つまみSS>
<https://clover.co.jp/products/57457>



57-460
つまみ細工プレート
<丸ひだつまみSS>
<https://clover.co.jp/products/57460>



58-797
ちくちくヨーヨー
プレート<S>
<https://clover.co.jp/products/58797>



58-781
タッセルメーカー
<スモール>
<https://clover.co.jp/products/58781>



18-018
ぬい針「絆」普通地用
短針8
<https://clover.co.jp/products/18018>



36-666
カットワークはさみ115

57-005
フランス刺しゅう針No.5

58-401
クロバーボンド 手芸用

58-506
クロバー両面テープ 6mm

<材料>

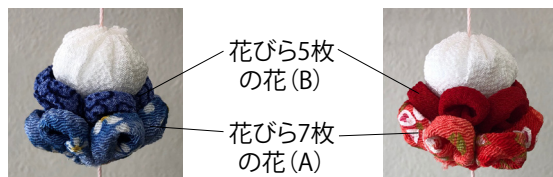
ちりめん

女びな: 赤無地 6.5cm角×5枚
赤柄 6.5cm角×7枚、2cm角×1枚
男びな: 青柄 6.5cm角×5枚
水色柄 6.5cm角×7枚、2cm角×1枚
花: ピンク柄 6cm角×150枚
ヨーヨーボール: 白無地 8cm角×2枚
ピンク柄 8cm角×5枚
黄緑柄 8cm角×5枚
ヨーヨーの花: ピンク無地 8cm角×5枚

ペップ 120本程度
手芸用綿 適宜
パールビーズ(4mm) 11個
絹レース糸 ピンク 約70m
絹穴糸 黄色 20m
刺しゅう用ラメ糸 ピンク 約5m
黄色 約1m
20番レース糸 ピンク 70cm×6本
つるし飾り用リング(直径10cm) 1個
リボン(9mm幅) ピンク 2m
ウッドビーズ(6mm) 赤 1個
手縫い糸 適宜

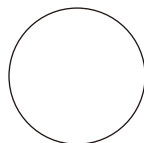
<作り方> ※つまみ細工プレート、ちくちくヨーヨープレート、タッセルメーカーの使い方は、商品付属の説明書をご覧ください。

- ①つまみ細工プレート<丸つまみSS>で中央のひな人形の本体を作ります。
花びら7枚の花(A)と花びら5枚の花(B)をそれぞれ作り、Aの上にBをのせてボンドで付けます。底部分に丸く切ったちりめんをボンドでしっかり貼り付けます。



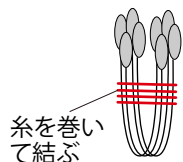
花びら5枚
の花(B)
花びら7枚
の花(A)

<実物大型紙>
ひな人形の本体底
ちりめん 赤柄、水色柄 各1枚



←底部分にはこのように
ちりめんをボンドで付ける。
(ちりめんは切りっぱなし)

- ②つまみ細工プレート<丸ひだつまみSS>で花びら5枚の花を30個作ります。
花の中心にボンドでペップを付けます。

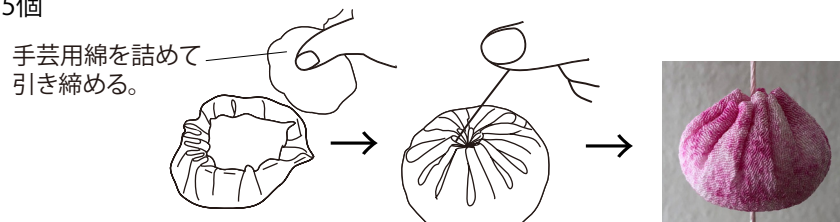


※ペップは4本を半分に折り、手縫い糸で
まとめます。この状態でボンドを付けて
花の中心に差し込み、ボンドが乾いて
から余分をカットします。



- ③ちくちくヨーヨープレートSでヨーヨーを作り、中に綿を入れてボール状にします。
下記の色、個数を作ります。

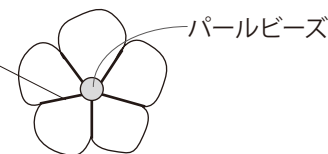
- ・白無地×2個(ひな人形の頭になります)
- ・ピンク柄×5個
- ・黄緑柄×5個



手芸用綿を詰めて
引き締める。

- ④③と同様にちりめんピンク無地でヨーヨーボールを作ります。
ヨーヨーを引き締めた糸をそのままヨーヨーの中心に刺し、糸を引き締めながら
一回一回中心に戻ってヨーヨーを5等分するようにします。
最後に中心にパールビーズを縫いとめます。
これを全部で5個作ります。

手縫い糸で引き締め、
5等分する。



- ⑤20番レース糸を吊り紐として使います。
70cmにカットしたものを6本用意し、それぞれ片方の端に結び目を作り、
ストッパーとしてパールビーズを通しておきます。
パールビーズをレース糸に通すときにはフランス刺しゅう針を使います。



- ⑥⑤の吊り紐にタッセルを取り付けます。
タッセルメーカー<スモール>を5cmサイズのタッセルが作れるように
セットします。絹レース糸を50回巻き、⑤のパール
ビーズを埋め込んで中心を結び、後は説明書の通りに
仕上げます。タッセルの首はラメ糸
(ピンク)を使います。
吊り紐5本にこのタッセルを作り取り
付けます。

この中に⑤の
パールビーズが
入る



- ⑦残った吊り紐1本にもタッセルを作り取り付けます。
タッセルのサイズは⑥と同じ5cmで、絹穴糸20mを
すべて巻いて作ります。タッセルの首はラメ糸(黄色)
を使います。



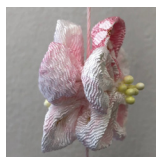
クロバー株式会社

つまみ細工プレートで作る ひな祭りのつるし飾り3-2

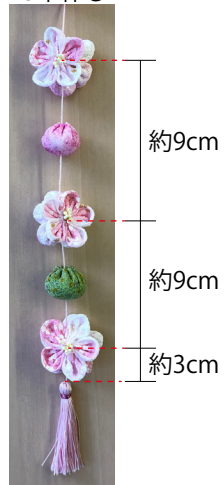
⑧吊り紐にパーツを付けていきます。

花は、2つの花で紐をはさみボンドで貼り合わせます。
 その他はフランス刺しゅう針を使ってパーツの中心に
 吊り紐を通します。

パーツの位置は下の図を参考にしてください。



【Aタイプ】
3本作る



【Bタイプ】
2本作る



【Cタイプ】
1本作る

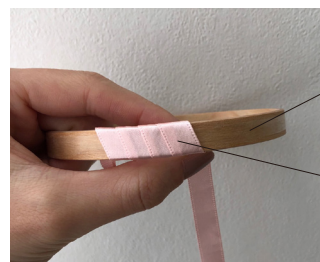


※花の位置は
Aタイプと同じ。
ヨーヨーボールの
色をAタイプと
逆にする。

※ヨーヨーボールとひな人形本体は針で中心を貫いて紐に通します。
 ボンドは付けなくても糸との摩擦で止まるので、好みの位置に配置します。

⑨つるし用リングにリボンを巻きます。

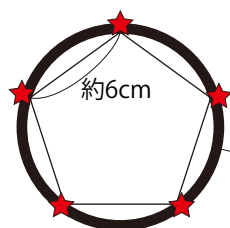
リングの側面(表側)に両面テープを貼り、
 2mにカットしたリボンを巻いていきます。
 余ったリボンはカットし、端はリングの
 裏側で両面テープでとめます。



両面テープを
一周貼る

リボンは少しずつ
重ねながら巻き
つけていく

⑩リボンを巻いたリングを5等分し、
 そこに両面テープを小さく切って
 貼ります(リングの表側)。

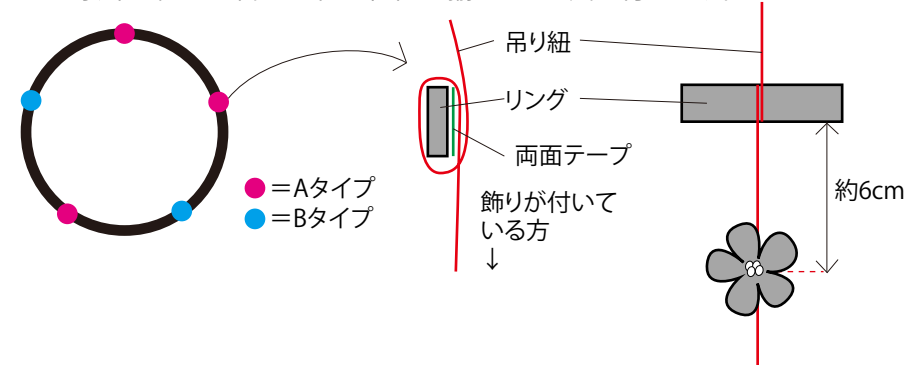


★ = 両面テープを貼る位置

リボンを巻いたリング

⑪⑩で両面テープを貼った個所に⑧のAタイプ、Bタイプの吊り紐を1回巻き
 つけて仮固定します。

この時、吊り紐の一番上の花の位置が揃うように気を付けます。



⑫⑧のCタイプはリングの中央に来るようにして、6本の吊り紐をすべてウッド
 ビーズに通します(2本ずつフランス刺しゅう針に糸を通し、糸を割らないよう
 気を付けます)。

1ページ目の画像を参考にCタイプの位置を調整し、Aタイプ、Bタイプの紐は
 リングからウッドビーズまでの長さを約6cmに揃え、ウッドビーズの上に
 結び目を作ります。

結び目の約2cm上で6本の吊り紐の束を
 輪にして結び、糸端は2cm程度残して
 カットします。

⑬吊り紐を両面テープで仮固定した個所に
 ④の花をボンドで貼って完成です。



クロバー株式会社

つまみ細工プレートで作る ひな祭りのつるし飾り3-3